

HSK

なんれんくしろ

昭和48年1月13日
第三種郵便物認可
HSK通巻第290号
発行 平成8年5月10日発行
毎月10日発行1部100円
(会費・監力会費に含まれています)
編集 財団法人北海道通巻病連調査部
発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会

第17号



もくじ

- ☆ 地区集会のお知らせ…………… P 2
- ☆ 全道集会のお知らせ…………… P 3
- ☆ 活 動 報 告 書…………… P 4
- ☆ 決 算 報 告 書…………… P 5
- ☆ 行 事 計 画 書…………… P 6
- ☆ 会 計 予 算 書…………… P 7
- ☆ 役 員 名 簿…………… P 8
- ☆ 棚谷さん介護サービスを開始…… P 9

❀地区集会と交流会のお知らせ❀

今年は例年より雪が多く、遅い春の訪れでしたが、追い打ちをかける様に雨模様が続き、このところずっと寒い毎日ですね。そんな中、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？そろそろなまめた体をほぐして動き出しましょう。

その第一歩として、下記の要領で今年度の地区集会を初めて総合福祉センターで開きたいと思います。

立派な視聴覚室もあるので、家族に病人が出た場合のビデオを見ながら食事をし、その後ゲームなどをして、交流を深めたいと思います。

栄町公園も近いので、お天気が良ければ散策に行きましょう。

是非、大勢の皆様の参加をお待ちしています。

交通の便の悪い方はお申し出ください。

記

《日 時》平成8年6月8日(土) 午前11時～午後2時

《場 所》釧路市総合福祉センター2F 視聴覚室(旭町12-3 ☎24-1565)

《参加費》十円(昼食代)

《スケジュール》11:00 地区集会

11:30 ビデオ上映・昼食

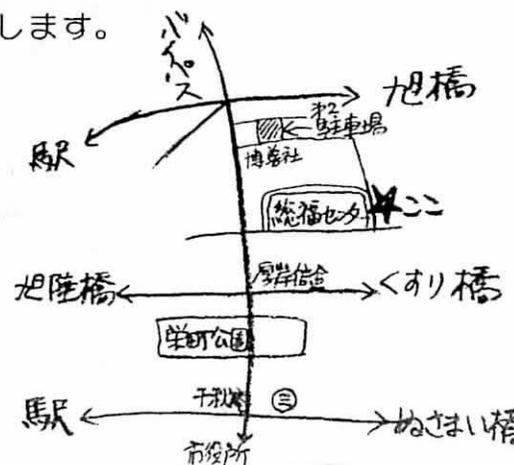
12:30 ゲーム・車椅子試乗他

2:00 終了

※準備の都合上、参加申し込みは部会毎に、代表者に3日迄に連絡し、代表者は4日迄に小栗さんにご連絡下さい。

尚、部会のない方は直接、小栗さん迄お願い致します。

〔腎友会〕	佐藤
〔リウマチ友の会〕	岩崎
〔肝炎友の会〕	小栗
〔膠原病友の会〕	渡部
〔橋本病友の会〕	内山
〔小鳩会〕	田名部
〔パーキンソン病友の会〕	木谷



(財)北海道難病連
第23回難病患者・障害者と家族の全道集会 (北見)

- ◎日時☞ 1996年8月3日(土)・4日(日)
- ◎場所☞ 北見市民会館ほか
- ◎概略☞ 8月3日(土) 15:00 受付開始 (チェックイン)
17:00 歓迎レセプション受付開始
18:00 歓迎レセプション
- 8月4日(日) 8:30 分科会受付開始
9:00 分科会開始
11:30 分科会終了
昼食
12:00 全体会受付開始
12:30 全体会開会
15:00 全体会終了
観光旅行バス出発(川湯グランドホテル)
帰省バス出発
18:00 交流会
- 8月5日(月) 10:00 札幌行きバス出発(その他は独自に)
- ◎分科会☞ 腎臓・リウマチ・筋ジス・もやもや病・パーキンソン・IBD・
ダウン症・側わん症・心臓病・乾癬・バージャー病・筋無力症・
人工肛門膀胱・低肺・橋本病・肝炎・多発性硬化症・血友病・
ベーチェット病・膠原病・後縦靭帯骨化症・個人参加
- ◎参加費☞ 宿泊(朝食付き) 8,500円
歓迎レセプション 5,000円
観光旅行 10,000円
- ◎交通☞ 釧路からは独自(検討中)

1995年度(平成7年度)

支 部 活 動 報 告 書

期 間 自：1995年4月 1日

至：1996年3月31日

支 部 名 釧 路 支 部

活 動 内 容	月 日	会 場	参加人員	備 考
1・会 議 (役員会)				
役 員 会	4月27日	身障者センター	9名	
"	6月6日	"	11名	
"	7月6日	"	12名	
"	7月27日	"	9名	
"	8月10日	"	10名	
"	9月5日	"	7名	
"	10月26日	"	9名	
"	11月28日	"	8名	
"	1月23日	"	8名	
2・諸活動 (講演会・研修会・その他)				
釧路支部地区集会	5月21日	身障者センター	15名	
9.5釧路市ふれあい広場	7月8・9日	国際交流センター	17名	57人が17名
7/27(土)福祉事情講演会	7月28日	"	5名	総数680名
難病患者家族の全道集会	7月29・30日	札幌市	5名	総数300名
パージャヤー病絵会	8月6日	生涯学習センター	6名	総数12名
霧ノメステバル福祉パナー	8月12・13日	国際交流センター	15名	
合同レクリエーション	8月27日	中標津町	11名	総数112名
てんかん医療講演会	10月7日	福祉会館	5名	総数28名
釧路市健康まつり(医療絵)	10月21日	国際交流センター	6名	総数42名
膠原病医療講演会Dr.阿部	10月28日	生涯学習センター	2名	総数246名
JPC全国交流集会	11月11・12日	札幌市	2名	総数80名
道東・十勝支部役員研修会	2月10・11日	音更町	3名	
釧路支部新年交流会	2月23日	東映ホテル	22名	
3・機関紙・ニュース発行				発行部数
機関紙 なんれんくしろ	5月13日	総合福祉センター	9名	650部
"	9月20日	"	6名	650部
"	2月3日	"	7名	650部
4・相談活動	相談件数	5・その他		
電 話	約10件			
手 紙	約 0件			
来 訪	約 7件			
訪 問	約 0件			

受付

事務局長印

支部決算報告書

期間 自: 1995年4月 1日
至: 1996年3月31日

支部名 釧路支部

収入の部

支出の部

科 目	95年度予算	95年度決算	摘 要
支部運営補助金	190,000	190,000	道難病連本部より
市町村補助金	100,000	100,000	釧路市より
その他の助成金	0	0	
参加費	10,000	71,000	極楽寺通院者部新年会 1名
寄付金	0	5,000	
協力会還元金	25,000	36,250	道難病連協力会
募金箱還元金	3,000	0	道難病連募金箱
署名募金還元金	25,000	2,530	JPC国会請願署名募金
販売事業金	10,000	2,900	
その他の事業金	0	0	
受取利息	0	176	釧路信金本店
雑収入	500	0	
難病連事業参加助成金	0	62,420	JPC全国交流大会
積立金取崩金	0	100,000	
前期繰越金	63,991	63,991	
収入合計	427,491	634,267	

科 目	95年度予算	95年度決算	摘 要
会議費	70,000	53,400	
支部役員会費	45,000	51,400	
本部会議費	25,000	2,000	
その他会議費	0	0	
事業費	298,000	388,421	
地区集会費	10,000	22,025	身障者センター
全道集会費	90,000	50,700	札幌市
医療講演会	10,000	0	
検診相談会	6,000	7,500	釧路市健康まつり
機関紙・誌費	50,000	75,147	なんれんくしろ3型
研修費	50,000	113,680	JPC聖路・道難病連
レク・交流会費	30,000	87,599	合同レク・新年交流会
地域部会援助費	15,000	7,500	てんかん医療講演会
相談員補助費	0	0	
活動費	25,000	16,270	
負担金・分担金	10,000	6,000	国会請願
H S K負担金	2,000	2,000	なんれんくしろ
維持運営費	58,000	81,465	
事務局費	12,000	12,000	12ヶ月×1,000円
事務消耗品費	5,000	4,524	
通信費	40,000	64,941	電話他
交通費	0	0	
交際費	0	0	
雑費	1,000	0	
積立金支出	0	100,000	
予備費	1,491	0	
次期繰越金	0	10,981	
支出合計	427,491	634,267	

財団法人 北海道 難病連
1996年度 (平成8年度)
支部事業 - 行事計画書

期間 自：1996年4月 1日
至：1997年3月31日

支部名 釧路支部

予定月日	行事計画・行事名	会場	定員数	備考
5月24日	リウマチ友の会旅行会	山花温泉リフレ	30名	
6月8日	釧路支部地区集会	総合福祉センター	30名	
7月13-14日	'96釧路市ふれあい広場	国際交流センター	15名	
8月3-4日	難病患者・家族の全道集会	北見市	20名	継続200名
8月17-18日	肝炎友の会肝臓検診	別海町・釧路市	250名	
8月	霧フェスティバル福祉バザー	MOO駐車場	15名	
9月	小鳩会レクリエーション	未定	35名	
9月	合同レク(道東支部患者懇親会)	根室支部	10名	継続120名
10月	釧路市健康まつり(医療相談)	国際交流センター	10名	
"	署名・募金活動	"	"	
10月	リウマチ医療講演会	福祉会館	40名	
11月24日	釧路地方腎友会20周年記念祝賀会	生涯学習センター	200名	
1月25・26日	道東地区支部役員研修会	中標津町	10名	継続100名
2月	釧路支部新年交流会	未定	40名	

予定月日	行事計画・行事名	会場	定員数	備考
4月25日	釧路支部 役員会	身障者センター	15名	ハッキリ痛
6月	"	"	15名	筋無力症
7月	"	"	15名	膠原病
8月	"	"	15名	オースト
9月	"	"	15名	リウマチ
10月	"	"	15名	肝炎
11月	"	"	15名	ダウン症
12月	"	"	15名	腎不全
1月	"	"	15名	低肺機能
2月	"	"	15名	橋本病
3月	"	"	15名	ハラチ痛
毎月	難病を理解する勉強会	"	15名	ハチチ痛
5月	釧路支部機関紙(はなはな)の発行	総合福祉センター	10名	700部
9月	"	"	"	700部
12月	"	"	"	700部
未定	ホームページ病友の会発足			

1996年度(平成8年度)

支部会第十号算書

期間 自: 1996年4月 1日

至: 1997年3月31日

支部名 釧路支部

収入の部

科 目	95年度決算	96年度予算	摘 要
支部運営補助金	190,000	190,000	道難病連本部より
市町村補助金	100,000	114,500	釧路市・釧路町・鶴居村
その他の助成金	0	0	
参加費	71,000	80,000	全道集會役員研修他
寄付金	5,000	0	
協力会還元金	36,250	38,000	道難病連協力会
募金箱還元金	0	2,000	道難病連募金箱
署名募金還元金	2,530	12,000	JPC国会請願署名募金
販売金	2,900	5,000	
その他の事業	0	0	
受取利息	176	200	
雑収	0	0	
難病連事業参加助成金	62,420	65,000	
積立金	100,000	0	
前期繰越金	63,991	10,981	
収入合計	634,267	517,681	

支出の部

科 目	95年度決算	96年度予算	摘 要
会議費	53,400	80,000	
支部役員会費	51,400	50,000	
本部会議費	2,000	30,000	
その他会議費	0	0	
事業費	388,421	384,000	
地区集會費	22,025	25,000	
全道講演集會費	50,700	100,000	補助金20千×5,000円
医療相談会費	0	10,000	
検診相談会費	7,500	10,000	交通費補助
機関紙・誌費	75,147	72,000	4th(75年3回発行)
研修費	113,680	70,000	道難病連役員研修会補助
レク・交流会費	87,599	49,000	
地域部会援助費	7,500	20,000	4部会×5,000円
相談員補助費	0	0	
活動補助費	16,270	20,000	各種行事
負担金・分担金	6,000	6,000	国会請願
HSK負担金	2,000	2,000	なんれんくしろ
維持運営費	81,465	53,681	
事務局費	12,000	12,000	事務管理12ヶ月×1,000円
事務消耗品費	4,524	5,000	
通信費	64,941	36,000	電話他12ヶ月×3,000円
交際費	0	0	
雑費	0	681	
積立金支出	100,000	0	
予備費	0	0	
次期繰越金	10,981	0	
支出合計	634,267	517,681	

支部役員名簿

任期 自：1995年4月 1日

至：1997年3月31日

支部名 釧路支部

1) 難病連

役職名	氏名	所属部会	住	所	電	話
理事	石井 彰	パーキンソン病協				
評議員	佐藤 信洋	道腎協				

2) 支部

役職名	氏名	所属部会	住	所	電	話
支部長	佐藤 信洋	道腎協				
事務局長	青田 典子	筋無力症				
幹事	田名部 章子	小鳩会				
"	石井 彰	パーキンソン病協				
"	上堀 稔	肝炎友の会				
"	諸橋 国明	時症友の会				
"	大貫 勇	リウマチ友の会				
"	鈴木 裕子	膠原病友の会				
"	尾崎 友子	パーキンソン病				
"	内山 由貴子	橋本病友の会				
会計監査	小栗 恒穂	肝炎友の会				
"	石井 春恵	リウマチ友の会				

役職名	氏名	所属部会	住	所	電	話
運営委員	金井 英雄	道腎協				
"	遠藤 源司	パーキンソン病				
"	棚谷 寛	パーキンソン病				
"	岩崎 洋子	リウマチ友の会				
"	今野 悦夫	リウマチ友の会				
"	渡部 小夜子	膠原病友の会				
"	徳泉 敏子	橋本病友の会				
"	広瀬 エイ子	橋本病友の会				
"	木下 靖	低肺の会				
"	加島 伸	低肺の会				
"	木谷 悠美子	パーキンソン病協				
"	漆原 梯治	パーキンソン病協				
"	大内 神助	パーキンソン病協				

生活弱者をサポート

介護福祉士の棚谷さん

介護サービスを開始

民間で市 内初めて 自らも難病と闘い

創路市中園町に開店したばかりの介護用品ショップで、介護福祉士の経営者が、要介護者を対象に入浴介助などの介護サービスを開始している。多くの民間の立場から介護サービスを試みるのは市内で初めて。母の病氣や自らの難病と闘ってきた経験から、高齢者ら生活弱者に生

入浴介助や除雪など

このサービスを始めたのは「ニコニコ便利堂」を営む棚谷貴さん(38)。市内で商社の営業マンをしていたが、四年前に母親が脳障害で倒れ、介護のため退職した。

活のお手伝いという発想で、仕事として成り立つかは未知数だ。

かたわら日栄学園に入学して昨年春に卒業、介護福祉士の資格を取得した。ところが日頃不調だった体が難病のペーチェット病と認定され、自分の生活環境も厳しいものになった。普通人のように働けないが、自立していく道として、資格を生かすこの仕事に挑戦したという。



「生活のお手伝いが出来れば」と新しいサービスを語る棚谷さん

そうした経験を通して浮かんだのが「生活便利サービス」。高齢者や要介護者には、行政の福祉サービスでは受けられないような、ちょっとした生活のお手伝いとして「夜間の入浴介助」と「身障者や高齢世帯の自宅前の除雪、除水」さら

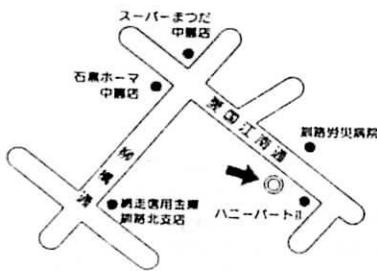
行」を、一回千円から三千円引き受ける。入浴は昼間より夜寝る前にするのが一番いいはず。それが簡単に出来ないのが、行政サービスの「限界」と指摘する。しかし、こうした仕事が成り立つかどうかは、前例がないだけに全く未知数だ。「ただ将来は、行政の縦割りを、一回千円から三千割り福祉のほかに、民間からのきめ細かいサービスがネットされて、生活弱者を多角的サポートするようなシステムは必要だし、そんなことを期待している」と可能性を模索している。同店の連絡先は電話「五二七七九」。

ニコニコ便利堂

●業務内容●
自助具・介護用品に関する相談・販売・紙おむつ宅配及び介護に関するサービス

●営業時間●
午前9:00～午後6:00

お問い合わせは、お気軽に



☆地区集会にはこのなんれんを
忘れずにご持参下さい。



財団法人——北海道

難病連

HSKなんれんくしろ

編集人 HSKなんれんくしろNo.17号
財団法人北海道難病連鎖支部
釧路市白金町20-6 ☎0154-23-5435(FAX)
(700部印刷)

昭和48年1月13日第三種郵便物認可
1996年5月10日発行HSK通巻290号(朝1冊108頁)
発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川久美子
札幌市中央区北9条西19丁目55番地 ☎011-622-5190